

## 取扱いの趣旨

ヘパリン類似物質の効能・効果、薬効薬理の作用に該当しない傷病名に対する算定は、原則として認められない。

## 支払基金が公表している取扱いの全文

【投薬】

《令和6年2月29日》

### 60 ヘパリン類似物質の算定について

#### ○ 取扱い

次の傷病名に対するヘパリン類似物質（ヒルドイド）の算定は、原則として認められない。

- |               |              |                  |
|---------------|--------------|------------------|
| (1) 湿疹（急性・慢性） | (8) （感染性）粉瘤  | (15) 蕁麻疹         |
| (2) 湿疹（小児）    | (9) 皮膚そう痒症   | (16) 中毒疹         |
| (3) 皮膚炎       | (10) 間擦疹     | (17) 皮膚色素沈着      |
| (4) 脂漏性皮膚炎    | (11) 蜂巣炎     | (18) 胼胝          |
| (5) アレルギー性皮膚炎 | (12) アテローム化膿 | (19) 外耳炎         |
| (6) 痒疹        | (13) 化膿性皮膚疾患 | (20) 外傷を伴わない肩関節症 |
| (7) ざ瘡        | (14) せつ      | (21) 乳児湿疹        |
|               |              | (22) 放射線皮膚炎      |

#### ○ 取扱いを作成した根拠等

ヘパリン類似物質（ヒルドイド）（ゲルを除く。）の効能・効果は、「血栓性静脈炎（痔核を含む）、血行障害に基づく疼痛と炎症性疾患（注射後の硬結並びに疼痛）、凍瘡、肥厚性瘢痕・ケロイドの治療と予防、進行性指掌角皮症、皮脂欠乏症、外傷（打撲、捻挫、挫傷）後の腫脹・血腫・腱鞘炎・筋肉痛・関節炎、筋性斜頸（乳児期）」であり、薬効薬理として、「1.血液凝固抑制作用」、「2.血流量増加作用」、「3.血腫消退促進作用」、「4.角質水分保持増強作用」及び「5.線維芽細胞増殖抑制作用」がある。

以上のことから、効能・効果、又は薬効薬理の作用に該当しない上記の傷病名については、原則として認められないと判断した。

## 検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	高知、三重、兵庫、香川、愛知、千葉、宮城、栃木、佐賀、京都、沖縄、滋賀、東京、大阪、北海道	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	三重、香川、兵庫、沖縄、愛知、宮城、佐賀、千葉、栃木、滋賀、北海道、東京、大阪、京都	対象1万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	高知、千葉、三重、京都、宮城、東京、兵庫、沖縄、滋賀、佐賀、栃木、北海道、愛知、大阪、	〃

### ■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

- ・傷病名及び診療内容等より、外傷性疾患又は術後創に対して当該薬剤を使用していることから、妥当と判断した事例

### ■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）

⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）

⇒審査委員長から連絡・再周知

2024年9月～2024年11月審査分

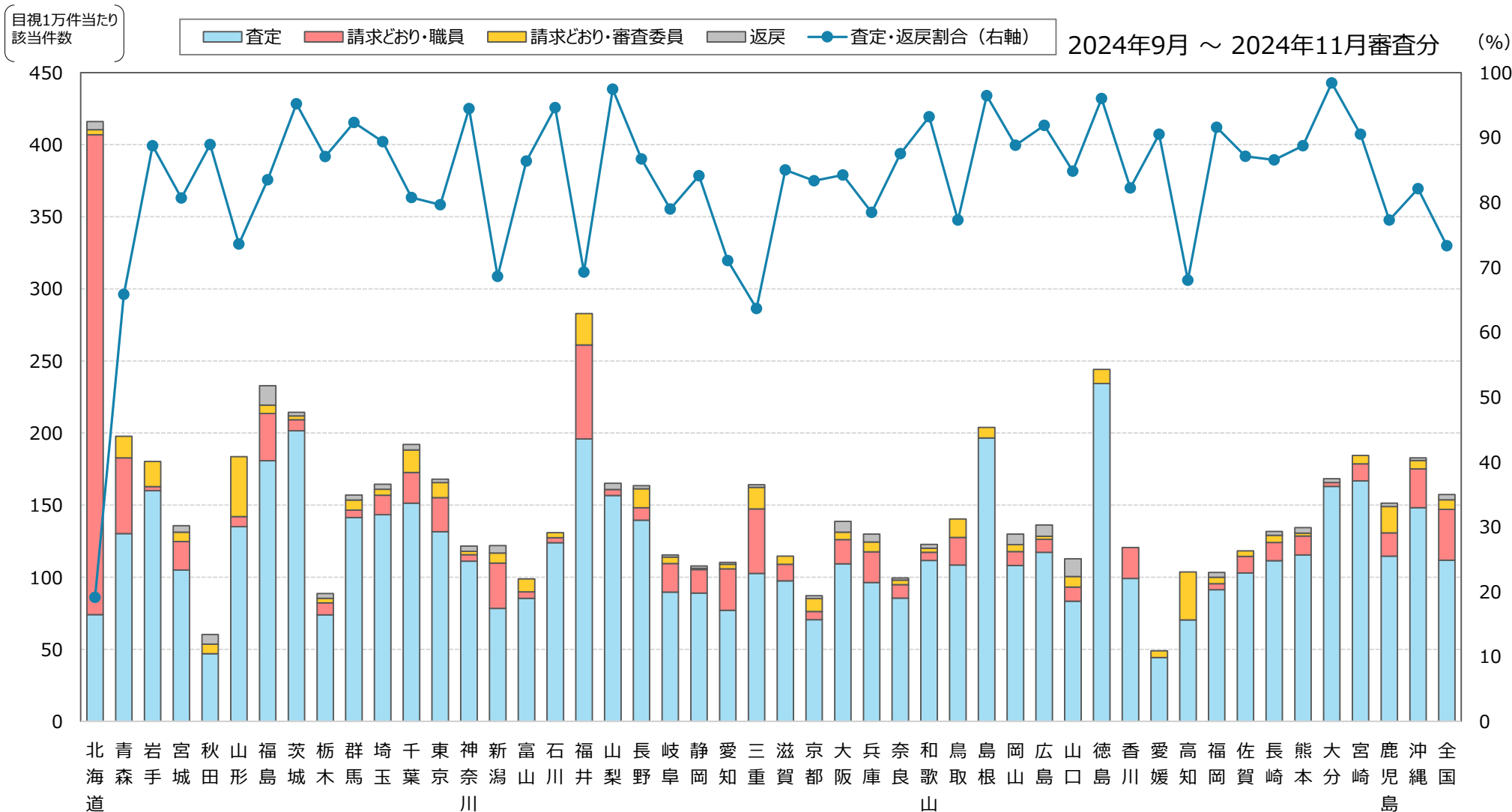
該当件数に対する検証結果

検証の結果、該当件数8,216件のうち、**取扱いと異なる審査は518件（6.30%）**  
検証対象34都道府県のうち、**フォローアップ対象は15都道府県**

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
01 北海道	1,276	1,248	97.81%	227	17	244	1,004	28	2.19%	21	7
02 青森	79	74	93.67%	52	0	52	22	5	6.33%	5	0
03 岩手	62	58	93.55%	55	0	55	3	4	6.45%	1	3
04 宮城	124	107	86.29%	96	4	100	7	17	13.71%	11	6
05 秋田	18	17	94.44%	14	2	16	1	1	5.56%	0	1
06 山形	53	49	92.45%	39	0	39	10	4	7.55%	0	4
07 福島	121	116	95.87%	94	7	101	15	5	4.13%	2	3
08 茨城	166										
09 栃木	54	47	87.04%	45	2	47	0	7	12.96%	5	2
10 群馬	91										
11 埼玉	366	349	95.36%	319	8	327	22	17	4.64%	11	6
12 千葉	405	349	86.17%	319	8	327	22	56	13.83%	23	33
13 東京	1,380	1,297	93.99%	1,080	19	1,099	198	83	6.01%	42	41
14 神奈川	431										
15 新潟	70	67	95.71%	45	3	48	19	3	4.29%	2	1
16 富山	22	20	90.91%	19	0	19	1	2	9.09%	1	1
17 石川	37										
18 福井	65	63	96.92%	45	0	45	18	2	3.08%	0	2
19 山梨	39										
20 長野	75	70	93.33%	64	1	65	5	5	6.67%	0	5
21 岐阜	76	70	92.11%	59	1	60	10	6	7.89%	4	2
22 静岡	132	125	94.70%	109	2	111	14	7	5.30%	7	0
23 愛知	438	365	83.33%	306	5	311	54	73	16.67%	65	8
24 三重	88	62	70.45%	55	1	56	6	26	29.55%	18	8

都道府県	検証結果										
	該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査 （ＣＣ解除等の誤処理）			
		適正 審査 合計	適正審査 の割合	査定・返戻			請求どおり 詳細等 から適正	取扱いの 認識誤り 合計	取扱いの 認識誤り の割合	職員	審査委員
				査定	返戻	査定 返戻 計					
25 滋賀	60	54	90.00%	51	0	51	3	6	10.00%	4	2
26 京都	126	110	87.30%	102	3	105	5	16	12.70%	6	10
27 大阪	797	763	95.73%	628	43	671	92	34	4.27%	27	7
28 兵庫	325	262	80.62%	241	14	255	7	63	19.38%	51	12
29 奈良	64	62	96.88%	55	1	56	6	2	3.13%	2	0
30 和歌山	44										
31 鳥取	22	21	95.45%	17	0	17	4	1	4.55%	0	1
32 島根	28										
33 岡山	107	101	94.39%	89	6	95	6	6	5.61%	3	3
34 広島	123										
35 山口	46	44	95.65%	34	5	39	5	2	4.35%	0	2
36 徳島	50										
37 香川	45	37	82.22%	37	0	37	0	8	17.78%	8	0
38 愛媛	21										
39 高知	25	17	68.00%	17	0	17	0	8	32.00%	0	8
40 福岡	225										
41 佐賀	31	27	87.10%	27	0	27	0	4	12.90%	3	1
42 長崎	52	48	92.31%	44	1	45	3	4	7.69%	4	0
43 熊本	71	70	98.59%	61	2	63	7	1	1.41%	0	1
44 大分	62										
45 宮崎	63										
46 鹿児島	66	66	100.00%	50	1	51	15	0	0.00%	0	0
47 沖縄	95	83	87.37%	77	1	78	5	12	12.63%	10	2
全国	8,216							518	6.30%	336	182

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当



該当件数	1,276	79	62	124	18	53	121	166	54	91	366	405	1,380	431	70	22	37	65	39	75	76	132	438	88	60	126	797	325	64	44	22	28	107	123	46	50	45	21	25	225	31	52	71	62	63	66	95	8,216
請求どおり件数	1,032	27	7	24	2	14	20	8	7	7	39	78	281	24	22	3	2	20	1	10	16	21	127	32	9	21	126	70	8	3	5	1	12	10	7	2	8	2	8	19	4	7	8	1	6	15	17	2,193

【該当件数】効能・効果、薬効薬理の作用に該当しない傷病名に対しヘパリン類似物質を算定しているレセプト件数